

城山公園植栽整備計画（第2期）

令和6年3月

大 洲 市

目 次

| | | |
|-----|----------------------|----|
| I | 城山公園植栽整備計画策定の目的と位置付け | |
| 1. | 計画策定の目的 | 1 |
| 2. | 計画対象地の位置及び区域 | 1 |
| II | 植栽整備計画（第2期） | |
| 1. | 第1期計画の振り返りと課題 | 2 |
| 2. | 第2期計画の策定方針 | 2 |
| 3. | 第2期計画の整備方針 | 2 |
| (1) | 視点場の設定 | 3 |
| (2) | 伐採及び植栽計画の設定 | 5 |
| 4. | 城山公園整備事業の進行状況 | 23 |
| 5. | 城山公園植栽整備年次計画（第2期） | 24 |
| 6. | 第3期計画について | 25 |
| 7. | 参考 | |
| (1) | 策定体制 | 26 |
| (2) | 策定過程 | 28 |

I 城山公園植栽整備計画策定の目的と位置付け

【第1期計画より抜粋】

1. 計画策定の目的

大洲城郭を利用した城山公園は、近接する旧城下町の歴史的な町並みと相まって、この地域の歴史を今に伝える重要な文化的遺産であるとともに、市街地の公園として来園者が憩うことのできる貴重な場所でもある。本公園は、平成15年度からこのような2つの側面を有する公園として環境整備を進めてきたが、未だに様々な課題を抱えている。

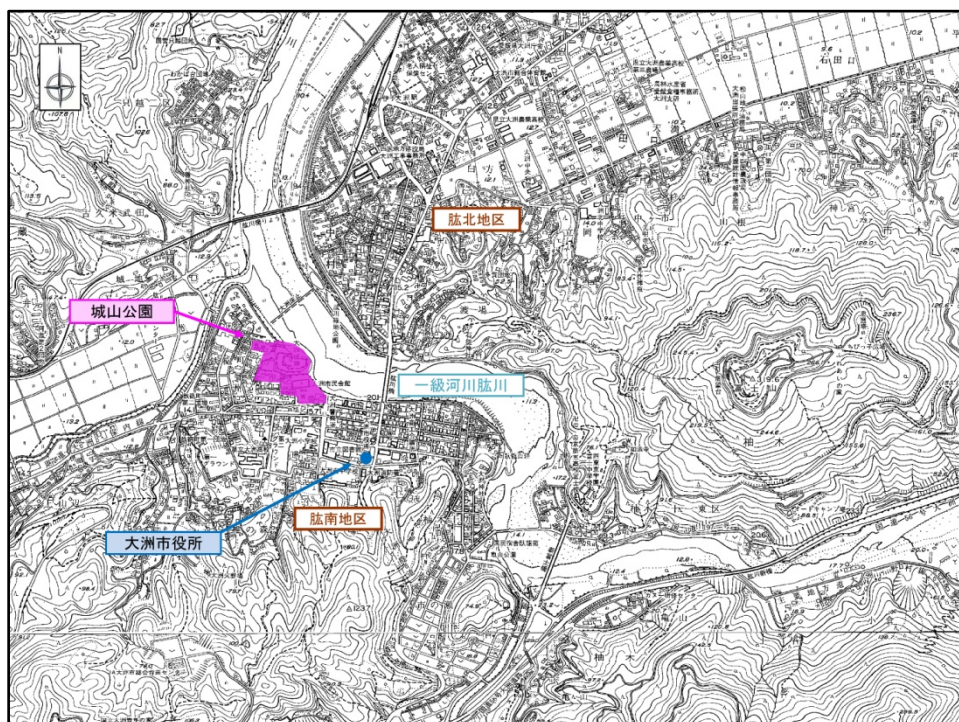
その中でも、園内の植栽については、石垣への影響、サクラの老木や過繁茂など課題点が多く、早急な対応が必要となっている。

このことから、本計画は、既存樹木の現況や景観特性を踏まえ、本公園にふさわしい植栽のあり方を検討し、今後の維持管理の方向付けを行うことを目的とする。

2. 計画対象地の位置及び区域

城山公園は、市域のほぼ中央に位置し、肱南地区に形成されている中心市街地の西寄りに位置している。また、本公園は、市の中央部を北流する肱川の河口から約18kmの左岸に接する場所にあり、大洲城跡の本丸及び二の丸の一部を利用した公園である。

本計画地は、約2.6haの区域で、城山公園区域の一部及び当該公園に隣接する肱川緑地の一部で構成されている。



城山公園の位置図

II 植栽整備計画（第2期）

1. 第1期計画の振り返りと課題

城山公園植栽整備計画（平成25年11月）の実績と課題を整理した。

- ・ 伐採計画は、二の丸北帯曲輪のソメイヨシノ2本を除き全て完了した。
- ・ 植栽計画は、郷土広場の整備が進まなかったため、ヒラドツツジ12株のみを植樹した。
- ・ 第1期計画（平成25年～）の概ね10年が経過し、計画の見直しが必要である。
- ・ 特に約10年後の令和17年(2035年)には40年に1回の既存樹木の更新時期を迎える。
- ・ 令和17年(2035年)をにらみながら、維持管理を目的とした令和6年（2024年）以降の第2期計画を作成する必要がある。
- ・ 特に近年の城下町の観光まちづくりの取り組みや肱川かわまちづくりの取り組み、石垣修復の状況など、それらを反映したものとすることが必要である。

2. 第2期計画の策定方針

城山公園植栽整備計画の基本理念、基本方針、ゾーン別植栽整備計画方針など第1期計画をベースに見直しを行う。

(1) 伐採計画

新たに樹木調査は行わず、目視による枯木、石垣への影響確認等、伐採すべき樹木があれば選定する。

(2) 植栽計画

基本的に第1期計画を踏襲するが、エリア別の城山公園整備計画や発掘調査の結果を踏まえ再検討を行う。可能であれば新植する樹木の具体的な植栽箇所の選定と植栽スケジュールを示す。

(3) 維持管理計画

基本的に第1期計画を踏襲する。

3. 第2期計画の整備方針

特に近年の城下町の観光まちづくりの取り組みや肱川かわまちづくりの取り組み、石垣修復の状況など、それらを反映した第2期計画とする。

(1) 視点場の設定

- ・ 景観計画に基づく遠望からの眺望も引き続き考慮する。
- ・ 新たに視点場を設定する。

(2) 伐採及び植栽計画の設定

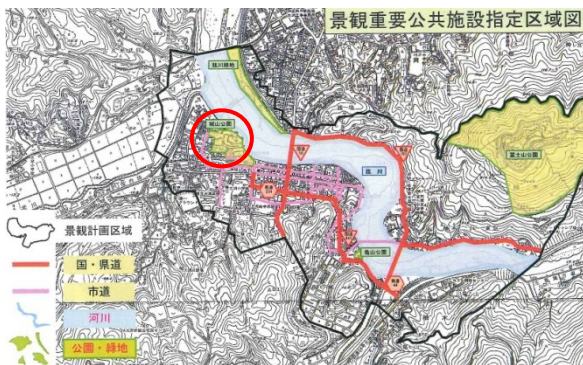
- ・ 現地調査により、新たな伐採木（老木・支障木等）を追加する。
- ・ 植栽は、石垣修復、広場整備の進捗に合わせて、その都度検討するものとし、樹種のみを提示する。
- ・ 更新時期の樹木については、樹勢の状況を確認しながら、植え替えを検討する。

(1) 視点場の設定

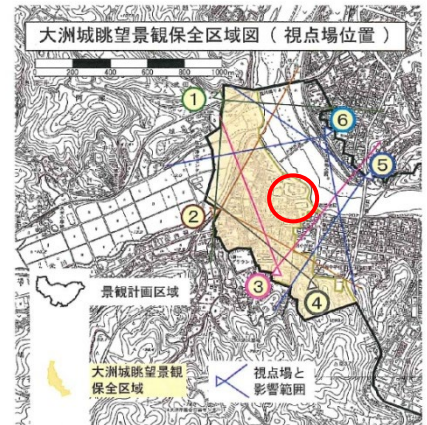
【第1期計画より抜粋】

市では、平成21年度に大洲市景観計画を策定し、大洲城下町の風情が残る肱南地区を中心としたエリアを景観計画区域に定めている。さらに、その区域の中を、地域の実情等に配慮して5つの区域に細分化し、建物の色彩や素材に対して規制を行っている。

当該計画では、計画区域における目標を5つ掲げており、その内の一つを「大洲城を望む眺望景観を大切にしながら、魅力的な景観を育む」としており、その目標の達成を目指し、「大洲城眺望景観保全区域」を設け、大洲城を美しく望むことのできる6つの視点場を設定し、その視点場からの大洲城の眺望景観を阻害しないように、建物の高さや色彩などについて規制を行っている。

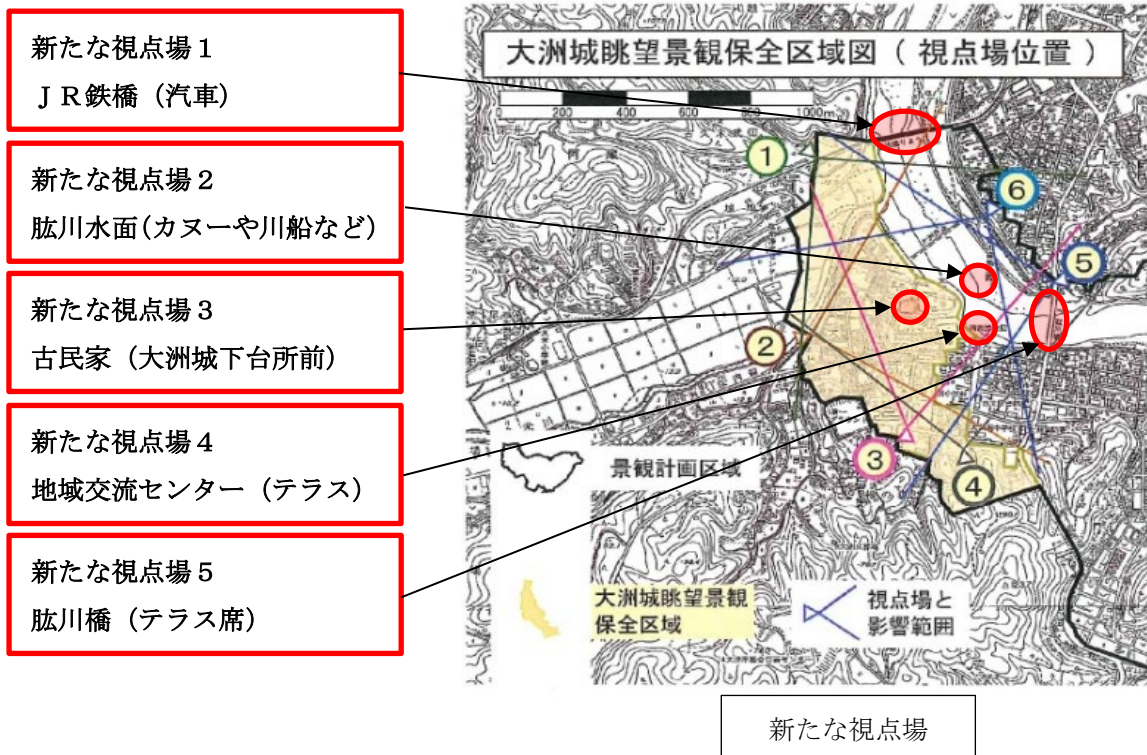


- 視点場1
八幡神社下JR踏切付近
- 視点場2
西大洲堤防上
- 視点場3
大洲三の丸並木界限
- 視点場4
大洲大禅寺界限
- 視点場5
肱川橋北端
- 視点場6
肱川緑地大洲城対岸



・新たな視点場の設定

第2期計画においては、新たな視点場を5つ設定しており、本計画の策定にあたっては、新たな視点場から見た景観も十分配慮し、樹木の配置や樹種の検討を行う必要がある。



新たな視点場 1



新たな視点場 2



新たな視点場 3



新たな視点場 4

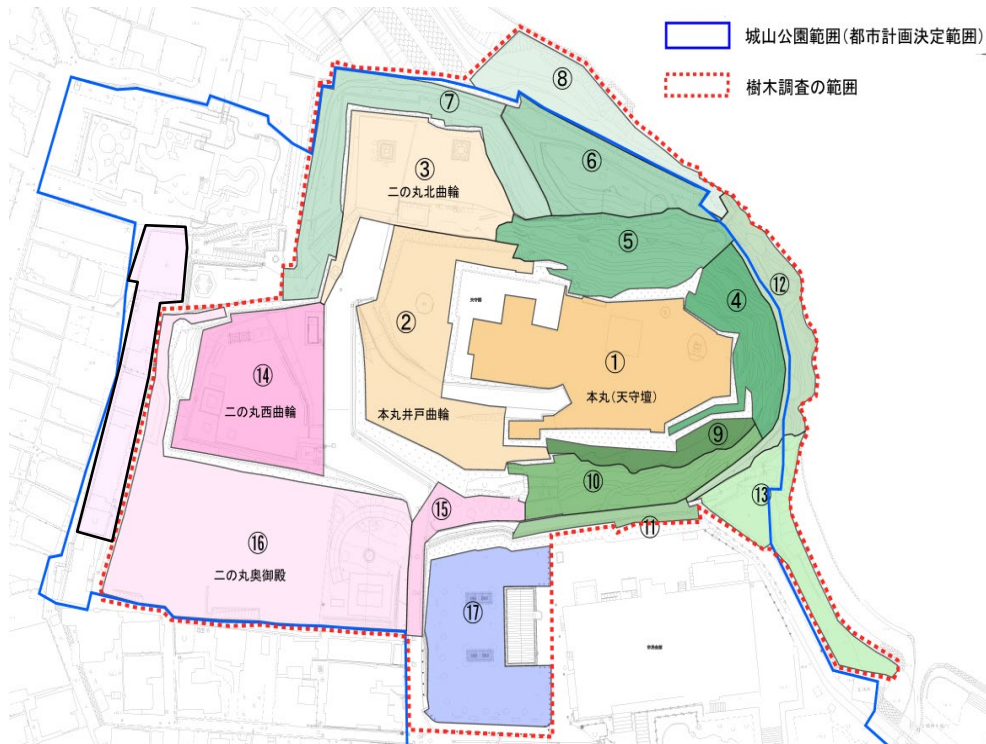


新たな視点場 5

(2) 伐採及び植栽計画の設定

当計画の伐採計画策定にあたっては、新たに樹木調査は行わず、目視による現地調査により、老木・支障木等を選定し新たな伐採木として追加する。

また、植栽計画の策定にあたっては、石垣修復、広場整備の進捗にあわせて、その都度検討するものとし樹種のみを提示する。



樹木調査範囲・調査区分図



城山公園の鳥瞰図（将来予想図）

① 本丸（天守壇）



●H30～R 元年度の埋蔵文化財調査により、地表面から浅い位置に数多くの地下遺構が残存することが判明。高木は植えることが難しい。

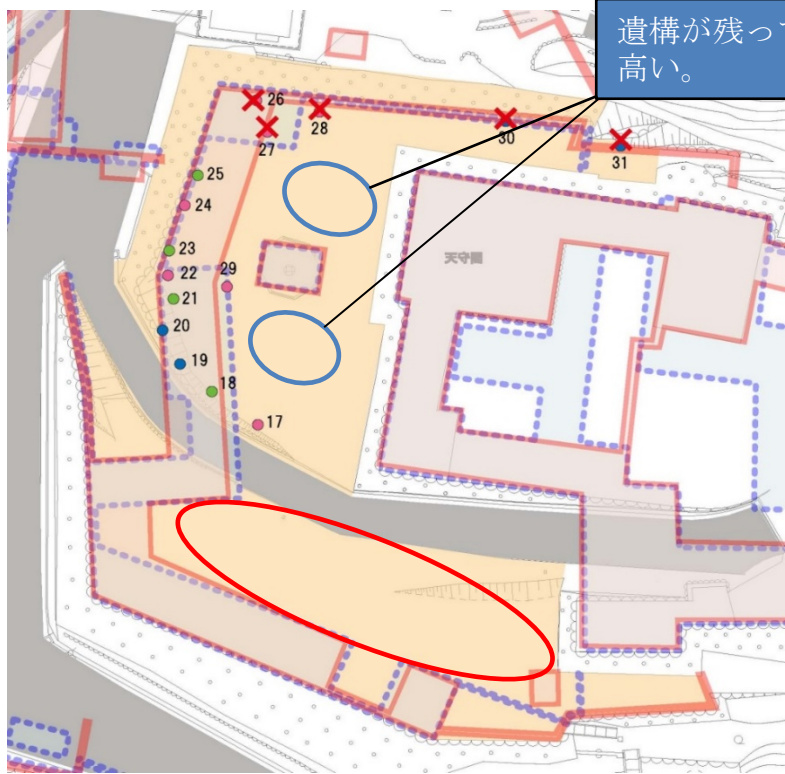
●調査区域外においても地下遺構が残存している可能性が高く、かつ、天守閣入口に近く景観や広場利用の観点からも植栽は難しいと考えられる。

●新植する場合でも、各視点場（遠景）と本丸広場（近景）からの景色を考慮する必要がある。

【新規伐採計画】
（自生）ムクノキを伐採する



【新植樹木計画】
なし

② 本丸井戸曲輪






遺構が残っている可能性が高い。



 「大洲御城地割図」の建物推定範囲
 「御城中御屋形並地割図」の建物推定範囲

 サクラ
 サクラ以外の落葉樹
 常緑樹
 針葉樹

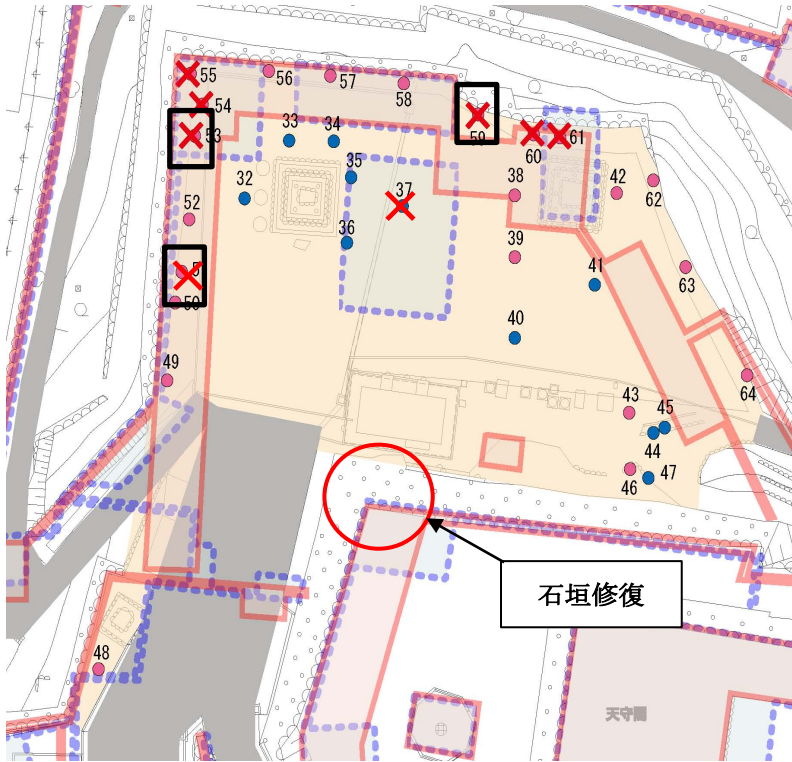
 計画どおり伐採済
 計画はあるが未伐採
 計画外の伐採

●園路北側の青丸の区域には地下遺構が残存している可能性が高い。
 ●園路南側の赤丸の区域は、現在は植栽もなく、平坦な芝生広場となっている。
 ●外からの景観を考慮すると、新植しない方がよい。

【新規伐採計画】
 なし

 【新植樹木計画】
 なし

③ 二の丸北曲輪

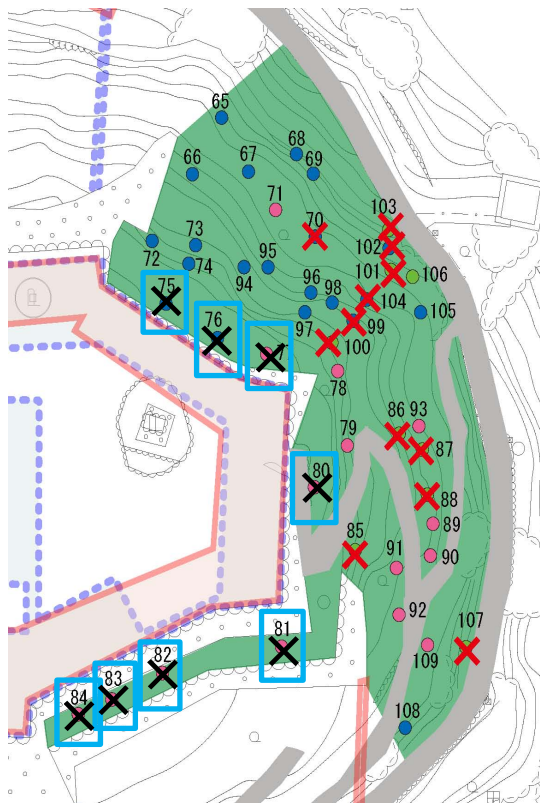




- 現在、「桜まつり会場」となっている。
- 未伐採の No.51.53.59 は令和 5 年度に伐採済。
- 当面は石垣修復工事が予定されている。





【新規伐採計画】
枯れたソメイヨシノを伐採する（適宜対応）




【新植樹木計画】
石垣修復工事完了後に周囲の景観などを考慮し検討する

④ 本丸東斜面



 「大洲御城地割図」の建物推定範囲
 「御城中御屋形並地割図」の建物推定範囲

 サクラ
 サクラ以外の落葉樹
 常緑樹
 針葉樹

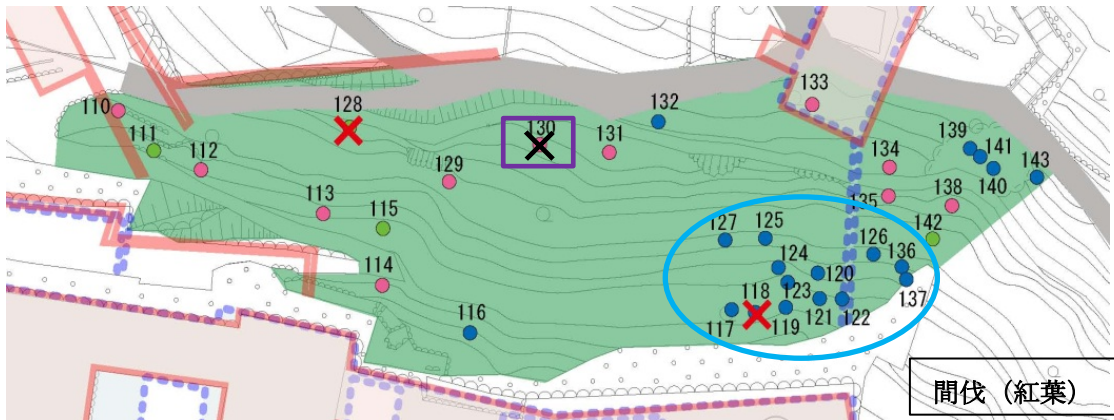
 計画どおり伐採済
 計画はあるが未伐採
 計画外の伐採

- 遺構がない可能性が高く、新植は容易な箇所。
- 遊歩道の明るさを保つため、適度な除間伐などの対策が必要。
- 斜面に光を取り込み、下草を生やすことにより土壌を強くすることも期待される。
- 除間伐材は土留め、編柵工などに活用できる。

【新規伐採計画】
 No. 75.76
 イロハモミジを伐採する
 NO. 77. 80. 81. 82. 83. 84
 ソメイヨシノを伐採する

【新植樹木計画】
 なし

⑤ 本丸北斜面

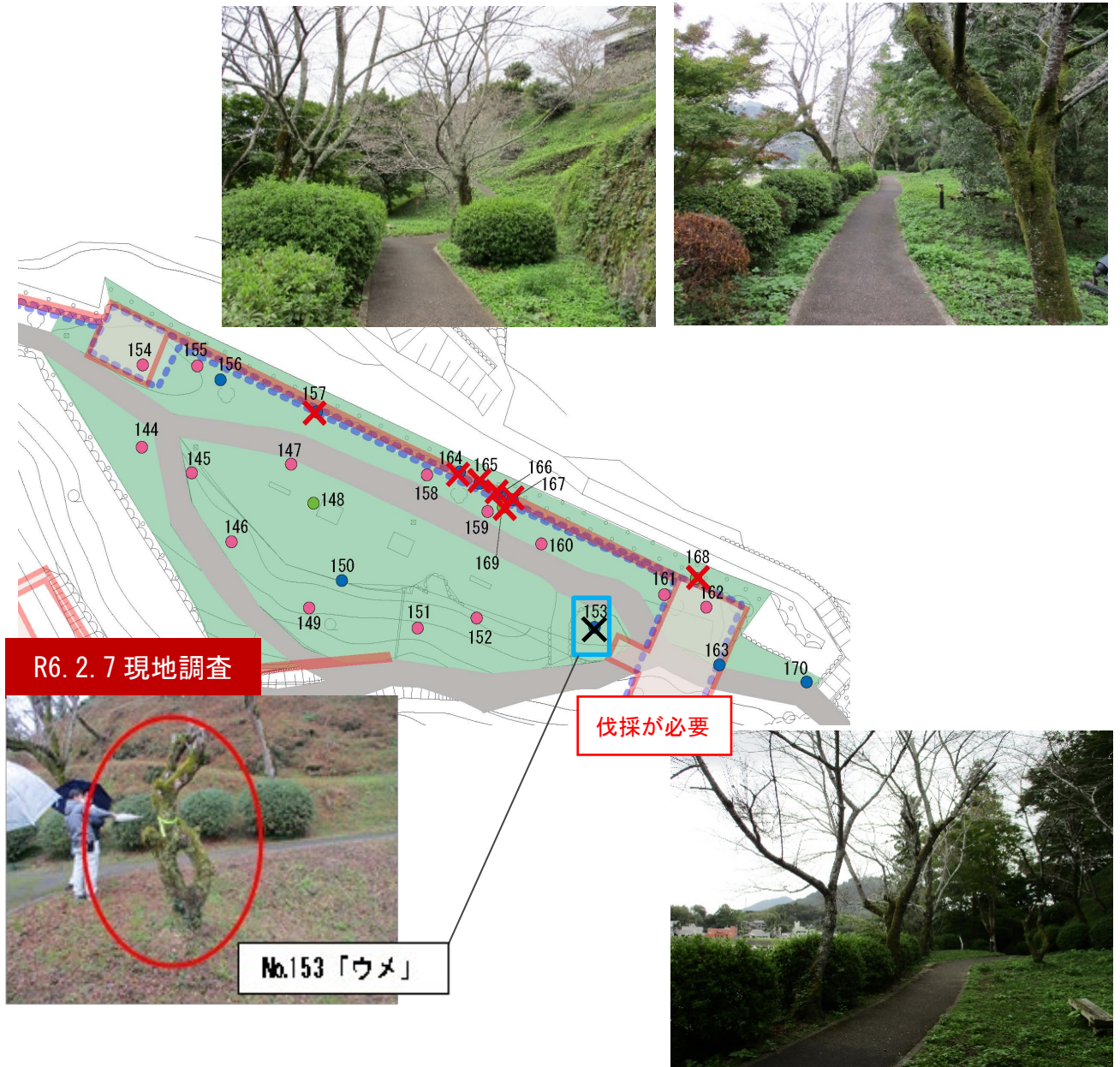




●遊歩道の明るさを保つため、樹木の状況により除間伐などの対策、大木から中低木への更新が必要。

【新規伐採計画】
No.117,119~127,136,137 のイロハモミジのいずれかを間伐する




【新植樹木計画】
なし

⑥ 三の丸水の手曲輪



 「大洲御城地割図」の建物推定範囲
 「御城中御屋形並地割図」の建物推定範囲

 サクラ
 サクラ以外の落葉樹
 常緑樹
 針葉樹

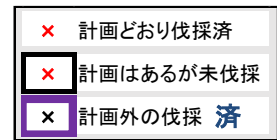
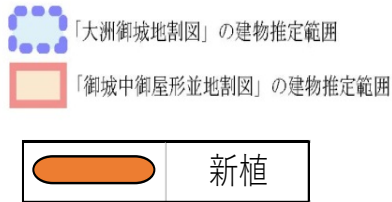
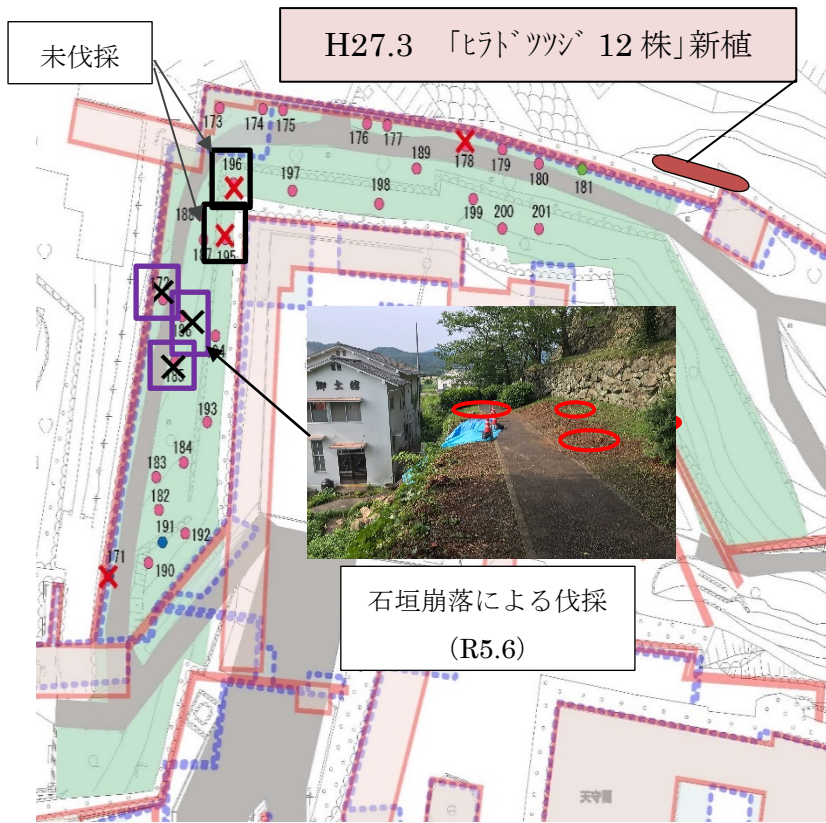
 計画どおり伐採済
 計画はあるが未伐採
 計画外の伐採

●現在は遊歩道の明るさが保たれているが、樹木の状況により除間伐などの対策を講じるなど、今後も適切な管理を継続する必要がある。

【新規伐採計画】
 No.153.ウメを伐採する

【新植樹木計画】
 なし

⑦ 二の丸北帯曲輪

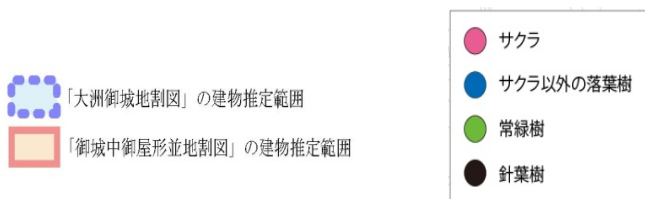


- 未伐採のソメイヨシノ(No.195.196)2本は、2期計画へ継続する。
- 伐採予定になかった枯れた No.172.185.186.ソメイヨシノ 3本は、R5年に伐採済。
- 樹木の状況により除間伐などの対策が必要。また、遊歩道沿いの低木が大きくなり来園者に圧迫感を与えないような管理が必要。

【新規伐採計画】
No.195.196.ソメイヨシノを伐採する（継続）
枯れたソメイヨシノを伐採する（適宜対応）

【新植樹木計画】
なし

⑧ 水の手曲輪北側河岸



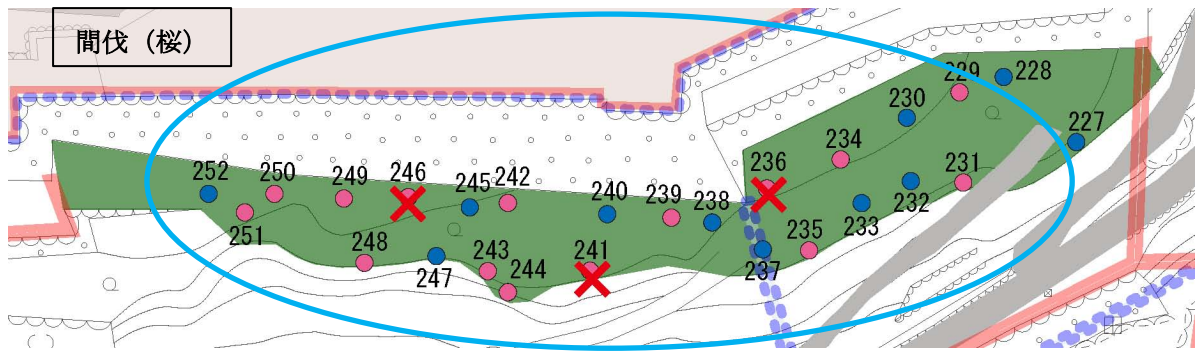
| | |
|---|-----------|
| × | 計画どおり伐採済 |
| × | 計画はあるが未伐採 |
| × | 計画外の伐採 |

●うっそうとしており、対岸からの景観だけでなく、遊歩道の明るさを保ち、また肱川を眺められるよう枝打ちや除間伐などの対策が必要。
●除間伐材は土留め、編柵工などに活用できる。

【新規伐採計画】
スギなどの高木を伐採する

【新植樹木計画】
なし

⑨ 二の丸南帯曲輪上段

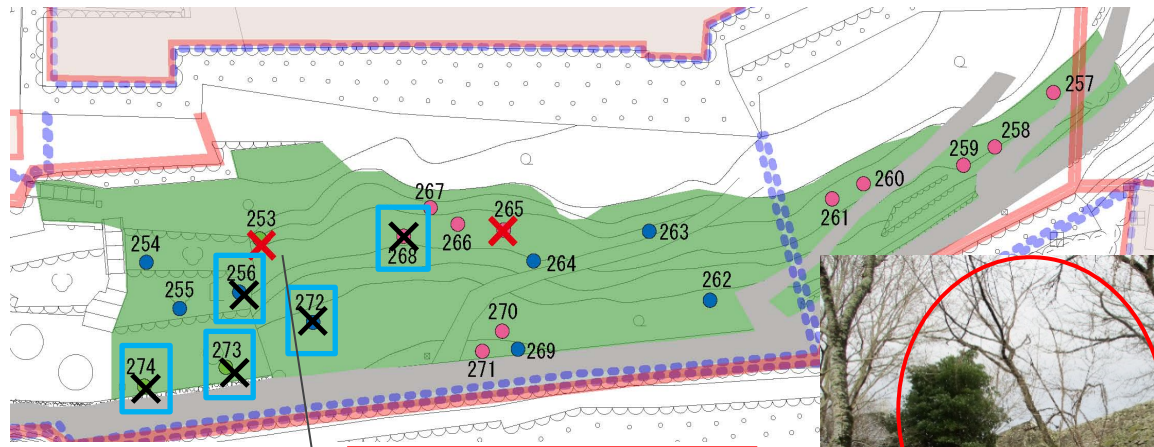


● うっそうとしていることから、景観上支障となる樹木の除間伐や枝打ちなどの対策が必要。

【新規伐採計画】
ソメイヨシノを間伐する

【新植樹木計画】
なし

⑩ 二の丸南帯曲輪中段



No.253「タブノキ」萌芽

タブノキが萌芽しており、早急に処置が必要。2~3年続けて切ることで処置ができる

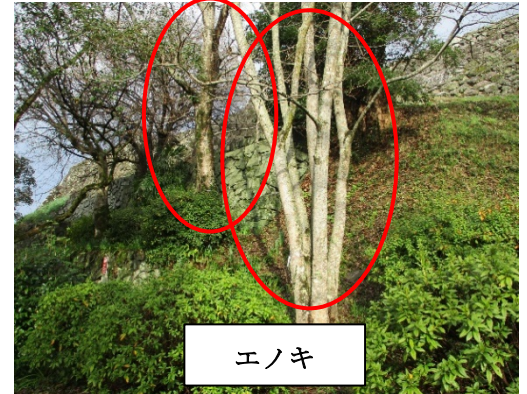


ソメイヨシノ

R6. 2. 7 現地調査



クスノキ



エノキ

「大洲御城地割図」の建物推定範囲
「御城中御屋形並地割図」の建物推定範囲

- サクラ
- サクラ以外の落葉樹
- 常緑樹
- 針葉樹

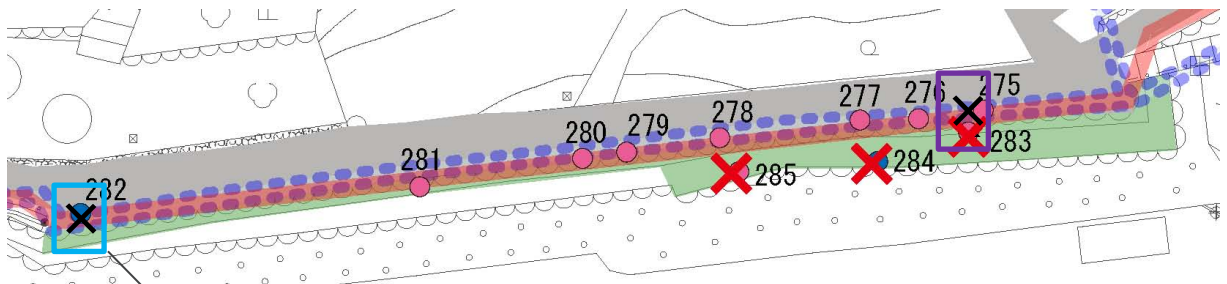
- × 計画どおり伐採済
- × 計画はあるが未伐採
- × 計画外の伐採

● 遊歩道沿いの低木が大きくなり、来園者に圧迫感を与えないような管理が必要。
● うっそうとしていることから、景観上支障となる樹木の除間伐や枝打ちなどの対策が必要。

【新規伐採計画】
No.253.タブノキの萌芽を除去する
No.256.272.エノキ,
No.273.274.クスノキ,
No.268.ソメイヨシノを伐採する

【新植樹木計画】
なし

⑪ 二の丸南帯曲輪下段



No.282 トウカエデ

R6. 2. 7 現地調査

これ以上大きくなると石垣に影響が出てくるので伐採が必要

「大洲御城地割図」の建物推定範囲
「御城中御屋形並地割図」の建物推定範囲

- サクラ
- サクラ以外の落葉樹
- 常緑樹
- 針葉樹

- × 計画どおり伐採済
- × 計画はあるが未伐採
- × 計画外の伐採
- × 計画外の伐採 済



● 遊歩道沿いの低木が大きくなっていることから強剪定を行うなど、来園者に圧迫感を与えないような管理が必要。
● No.275.ソメイヨシノについては伐採済。

【新規伐採計画】
No.282.トウカエデを伐採する

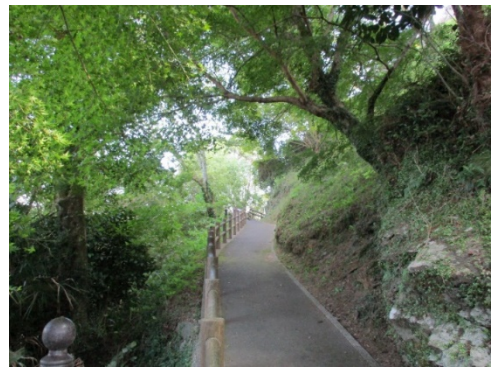
【新植樹木計画】
なし

⑫ 本丸東側斜面下河岸



- サクラ
- サクラ以外の落葉樹
- 常緑樹
- 針葉樹

- × 計画どおり伐採済
- × 計画はあるが未伐採
- × 計画外の伐採



●竹が群生するなどうっそうとしており、対岸からの景観だけでなく、遊歩道の明るさを保ち、肱川を眺められるよう枝打ちや除間伐などの対策が必要。

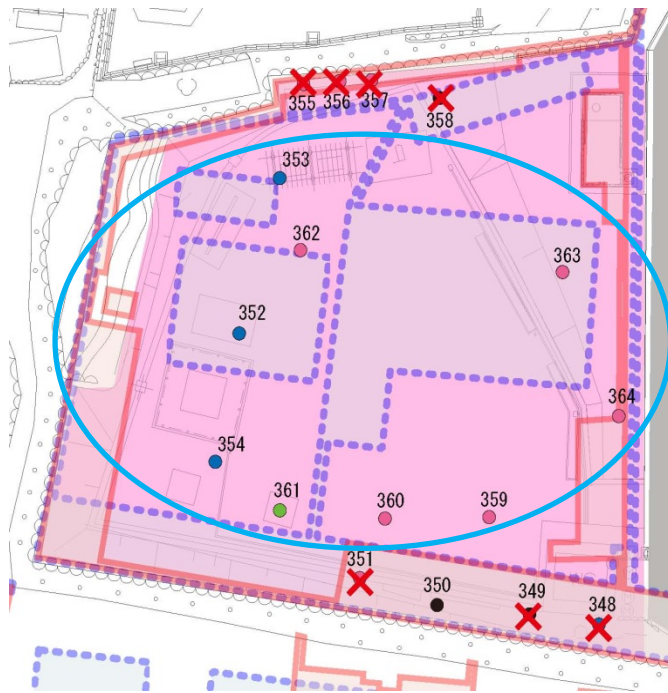
【新規伐採計画】
No.286.287.スギ(R6年度予定)
(自生)シュロを伐採する
低木等を伐採する

【新植樹木計画】
なし

⑬ 二の丸大手曲輪東側河岸



⑭ 二の丸西曲輪

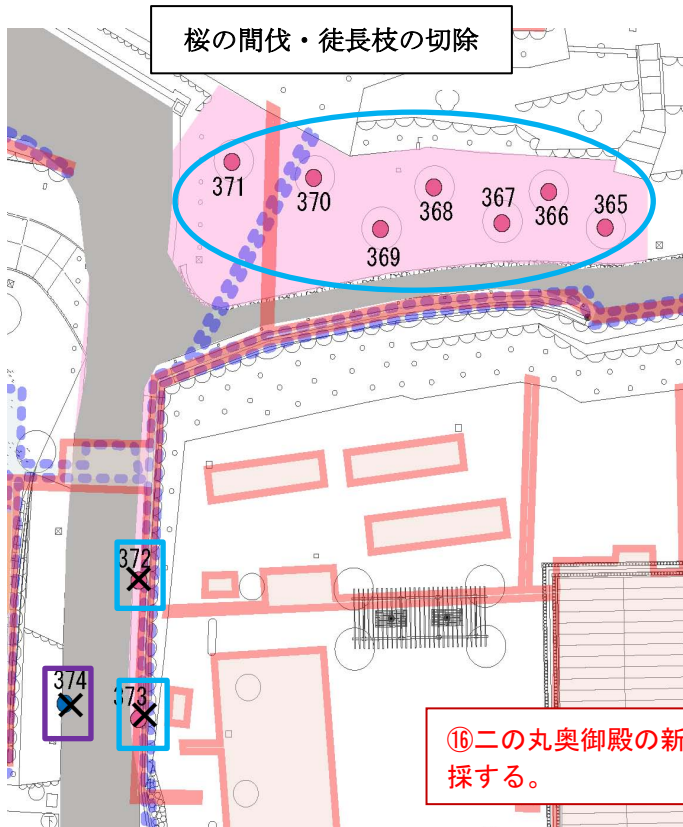


●石垣修復工事が行われており、またカフェ等が設置されるなど、利用形態が大きく変化している。

【新規伐採計画】
石垣修復工事完了後、ソメイヨシノ等を間伐する

【新植樹木計画】
なし

⑮ 本丸井戸曲輪南側



ソメイヨシノ



⑯二の丸奥御殿の新植とあわせて伐採する。

R6. 2. 7 現地調査

「大洲御城地割図」の建物推定範囲
 「御城中御屋形並地割図」の建物推定範囲

- サクラ
- サクラ以外の落葉樹
- 常緑樹
- 針葉樹

- × 計画どおり伐採済
- × 計画はあるが未伐採
- × 計画外の伐採
- × 計画外の伐採

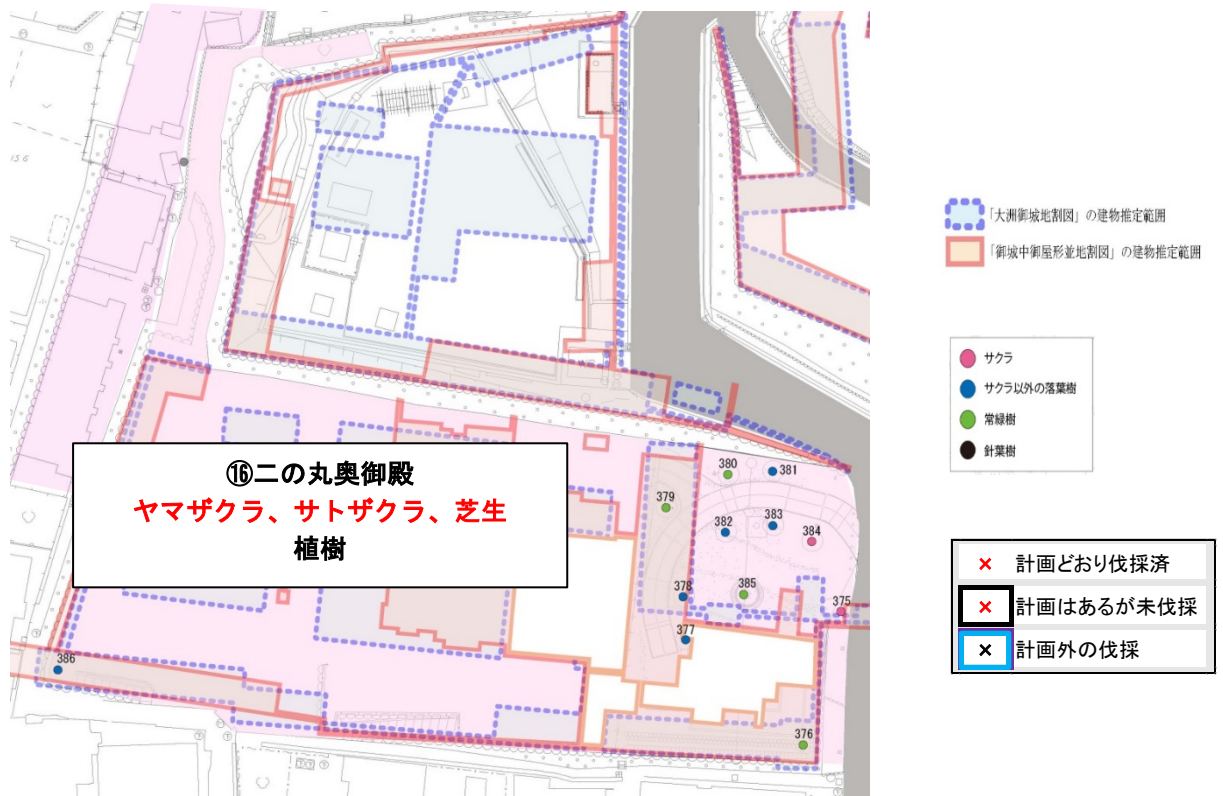


●372.373.ソメイヨシノ 2 本について、石垣や白壁の影響を考慮すると伐採すべきと思われる。
 ●白壁の修繕も必要。
 ●No.374.イハモジについては伐採済。

【新規伐採計画】
 No.365～371 ソメイヨシノの間伐、あるいは徒長枝を切除する
 No.372.373.ソメイヨシノを伐採する
 ⑯二の丸奥御殿の新植とあわせて伐採する。(ただし、枯れた場合や石垣等への悪影響が出そうな場合等を除く。)

【新植樹木計画】
 なし

⑩ 二の丸奥御殿

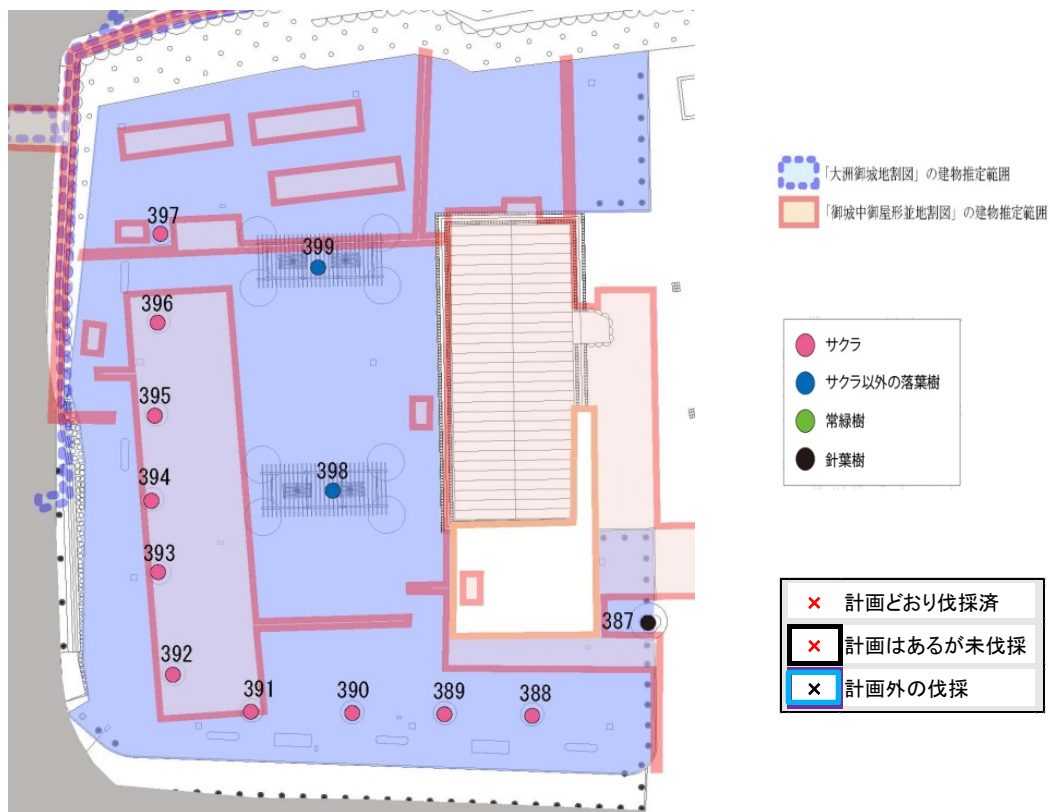


●文化財・史跡の保全を最優先に、植栽可能なゾーンに位置付ける。
 ●石垣修復工事後、広場整備が計画されているため、そのタイミングで新植する。
 ●新植樹木については、現計画のままで支障ないと考えられる。(ただし、植栽前に発掘調査や遮根シートなどの対策が必要になる可能性あり。)

【新規伐採計画】
 なし

【新植樹木計画】
 石垣修復工事完了後に実施
 予定の広場整備にあわせ、
**ヤマザクラ・サトザクラ・
 芝生**を植樹する

⑰ 二の丸大手曲輪下台所周辺



●花見やイベントなどで利用することが想定される。
●新たな新植は必要ないと思われる。

【新規伐採計画】
No.398.399.フジの花の
剪定回数を増やす
(R6年度より 1回→3回)

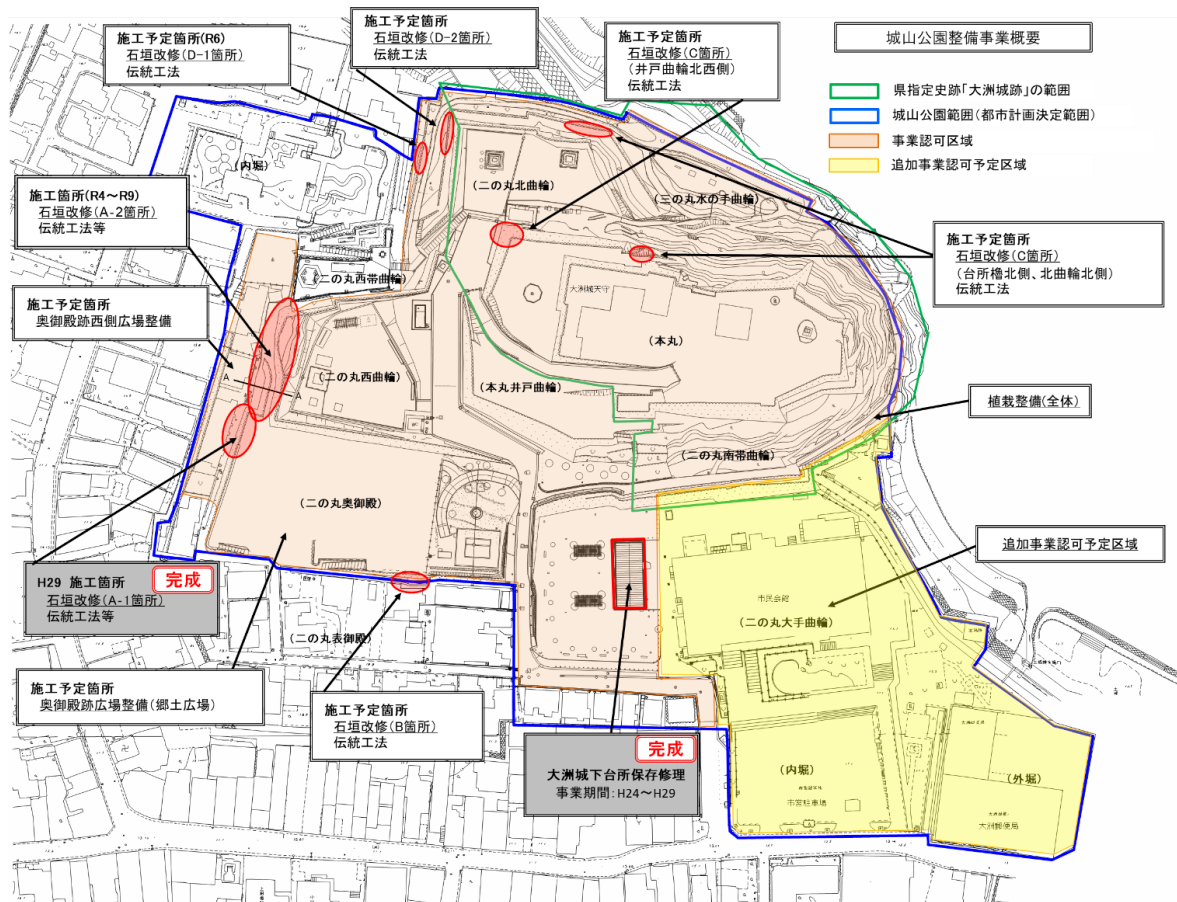
【新植樹木計画】
なし

4. 城山公園整備事業の進行状況

令和2年度から令和6年度に計画している城山公園整備事業の概要は下の図のとおりである。第1期計画が策定された時点で、石垣の改修には着手しており、A-1箇所（二の丸表御殿）の石垣改修は完了し、現在A-2箇所（二の丸西曲輪）の石垣改修を施工しているところである。

なお、令和5年6月の大雨により崩壊したD-1箇所（二の丸西曲輪）の石垣改修については、令和6年度に工事を着手する予定である。

また、大洲城下台所保存修理事業については、平成29年度に完成している。



城山公園整備事業の概要とスケジュール（R2～R6）

5. 城山公園植栽整備年次計画【第2期】

整備年次計画（年度別伐採・新植樹木）

| エリア | No. | 樹木名 | 樹種 | 石垣への影響 | 樹勢減退 | 景観障害・配慮 | 石垣工事に支障 | 伐採年度 | | | | | | | | | | | | | | | 新植年度・樹種 | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-------------|--------------|----------|------|---------|---------|------|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|-----|---------|-----|-----|-----|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① | 自生 | ムクノキ | 落葉高木 | | | | ● | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ② | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | | ソメイヨシノ | サクラ（枯れ木） | | ● | | | 適宜伐採 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 75 | イロハモミジ | 落葉高木 | | | | ● | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 76 | イロハモミジ | 落葉高木 | | | | ● | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 77 | ソメイヨシノ | サクラ | ● | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 80 | ソメイヨシノ | サクラ | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | |
| | 81 | ソメイヨシノ | サクラ | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | |
| | 82 | ソメイヨシノ | サクラ | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | |
| | 83 | ソメイヨシノ | サクラ | ● | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 84 | ソメイヨシノ | サクラ | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | |
| ⑤ | | (間伐) | イロハモミジ（落葉高木） | | | | ● | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥ | 153 | ウメ | 落葉高木 | | ● | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦ | 195 | ソメイヨシノ | サクラ | ● | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 196 | ソメイヨシノ | サクラ | ● | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ソメイヨシノ | サクラ（枯れ木） | | ● | | 適宜伐採 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧ | | (間伐) | 針葉樹（スギ等） | | | | ● | | | | ● | ● | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑨ | | (間伐) | ソメイヨシノ（サクラ） | | | | ● | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | |
| ⑩ | 253 | (除去) タブノキ萌芽 | 常緑高木 | | | | ● | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 256 | エノキ | 落葉高木 | | | | ● | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 268 | ソメイヨシノ | サクラ | ● | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 273 | クスノキ | 常緑高木 | | | | ● | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑪ | 282 | トウカエデ | 落葉高木 | | | | ● | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑫ | 286 | スギ | 針葉樹 | | | | ● | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 287 | スギ | 針葉樹 | | | | ● | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 自生 | シュロ | 常緑高木 | | | | ● | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (間伐) | 針葉樹、低木等 | | | | ● | | | | ● | ● | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑬ | | (間伐) | 針葉樹、低木等 | | | ● | | | | ● | ● | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑭ | | (間伐) | サクラ等 | | | ● | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑮ | 372 | ソメイヨシノ | サクラ | | | | ● | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 373 | ソメイヨシノ | サクラ | | | | ● | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (間伐) | ソメイヨシノ | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑯ | | 芝生 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | |
| | | サトザクラ、ヤマザクラ | サクラ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | |
| ⑰ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

6. 第3期計画について

植栽は、同年齢の樹木ばかりでは景観形成ができず、更新時に全て無くなることになるので、時期をずらして植栽して、異なる樹齢の樹木が共存する状態で維持する必要がある。

このため、更新が中間的に発生する。概ね、1 / 3程度を更新するとして、20年に一度の部分更新を繰り返すことが景観的、環境的にも無理がないと考えられる。

このことから、第3期計画については、当初計画から概ね20年を迎える時期にあたるため、20年に一度の部分更新を繰り返す長期植栽維持管理計画を策定する必要がある。

なお、本計画は、当面令和15年（2033年）までの計画としているが、それまでの間に、奥御殿跡広場や奥御殿跡西側広場の整備や、また市民会館跡地の整備など、大きな環境の変化が見込まれることから、必要に応じて本計画を見直すこととする。

【第1期計画より抜粋】

| | 既存樹木1 | 既存樹木2 | 新規植栽1 | 新規植栽2 |
|------|-------|-------|--------|--------|
| 2015 | | | 短期更新樹種 | 長期更新樹種 |
| 2035 | 更新 | | | |
| 2055 | | 更新 | 更新 | |
| 2075 | 更新 | | | 更新 |
| 2095 | | | 更新 | |
| 2115 | 更新 | | | |
| 2135 | | 更新 | 更新 | |
| 2155 | 更新 | | | 更新 |
| 2175 | | | 更新 | |
| 2195 | 更新 | | | |
| 2215 | | 更新 | 更新 | |
| 2235 | 更新 | | | 更新 |

7. 参考

(1) 策定体制

城山公園植栽整備計画検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 城山公園の植栽の整備計画（以下「植栽整備計画」という。）を策定するため、城山公園植栽整備計画検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、城山公園植栽整備計画の策定に関する事項について、専門的な見地から検討を行い、本市に対し、適切な助言をする。

(組織)

第3条 委員会は、委員5名以内をもって組織する。

2 委員は、学識経験者その他市長が必要と認める者のうちから、市長が委嘱する。

3 委員会にオブザーバーを置くことができる。

4 委員の任期は、委嘱の日から植栽整備計画の策定の日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長の選任は、委員の互選によりこれを定める。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集し、その議長となる。ただし、委員委嘱後最初の会議は、市長が招集する。

2 委員会の会議は、委員の過半数以上の出席がなければ開催することができない。

3 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、建設部都市整備課及び教育委員会文化スポーツ課が協力して行うものとする。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成24年9月20日から施行する。

附 則（令和4年4月1日大洲市要綱第91号）

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

城山公園植栽整備計画(第2期)検討委員会委員名簿

【委員】

(敬称略・順不同)

| 氏名 | 所属団体等 | 備考 |
|--------|------------------------------|----------------|
| 江崎 次夫 | 愛媛大学名誉教授 | 学識経験者 |
| 池田 恩四郎 | 大洲市文化財保護審議委員会 | 学識経験者 |
| 澤山 陽一 | 宇和高等学校再任用教育職員 | 学識経験者 |
| 壬生 恵庫 | 国土交通省四国地方整備局 大洲河川国道事務所副所長 | 令和4年度 河川管理者 |
| 高島 愛典 | 国土交通省四国地方整備局 大洲河川国道事務所副所長 | 令和5年度 河川管理者 |

【オブザーバー】

| 氏名 | 所属団体等 | 備考 |
|-------|-------------------|-----------------------------|
| 下條 信行 | 愛媛大学名誉教授 | 石垣保存修復委員会委員長 |
| 西岡 浩一 | 有限会社大洲造園 代表取締役 | 令和4年度・令和5年度 城山公園樹木管理受託業者 |

(2) 策定過程

城山公園植栽整備計画(第2期)検討委員会

| 回 | 年月日 | 会場 | 協議事項 |
|-----|---------------|--------|--|
| 第1回 | 令和5年 2月7日 | 市肱南公民館 | ①第1期計画について ②第1期計画の振り返りについて ③第2期計画の進め方について ④城山公園整備事業について ⑤エリア別検討案について ⑥現地視察 ⑦現地視察を終えての助言・意見について ⑧その他 |
| 第2回 | 令和5年 7月28日 | 市肱南公民館 | ①前回会議の振り返りについて ②第2期計画について ③現地視察 ④現地視察を終えての助言・意見について ⑤その他 |
| 第3回 | 令和6年 2月16日 | 市庁舎 | ①第2期計画案について ②計画案の助言・意見について |

